

2024年7月26日

各位

会社名 株式会社エコノス  
代表者名 代表取締役社長 長谷川 勝也  
(コード番号: 3136 札証アンビシヤス)  
問合せ先 取締役副社長 新行内 宏之  
(TEL: 011-875-1996)

## 再発防止策の策定に関するお知らせ

当社は、2024年6月25日付「特別調査委員会の調査報告書受領に関するお知らせ」のとおり、当社がFC加盟店として営業する特定のハードオフ店舗において、従業員が顧客からの商品買取を偽装して買取代金相当額を領得する行為（以下、「架空買取」といいます。）および買い取った商品を持ち出して私消する行為（以下、「内引き」といいます。）に関する調査報告書を受領したことを受け、同報告書において指摘された原因分析と再発防止策の提言を踏まえ、本日開催の取締役会において再発防止策について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本件の発生原因

特別調査委員会による調査報告書の指摘を踏まえ、当社にて検討した結果、本事案は遵法精神が欠如した特定の従業員による属人的な原因に加え、2024年7月1日付「財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ」に記載のとおり、以下に掲げるハードオフ業態に係る買取取引、棚卸業務に関する業務処理統制および全社的な内部統制に不備があると認識し、改善すべき点が生じていたことが発生原因であると考えております。

- 買取申込からレジ出金までの一定のルールは整備されていたものの、偽装工作および虚偽報告等の悪意をもった不正行為に対する買取取引に対するチェック体制に脆弱性があったことや、買取取引を記録する伝票の確認作業が適切に行われていなかった
- 棚卸作業において一定のルールは整備されていたものの、偽装工作および虚偽の在庫状況の報告等の悪意をもった不正行為に対するチェック体制に脆弱性があった
- 内部監査（内部監査部門に限られない）の頻度が不足していたことや、在庫量および在庫金額の検証が不足していた
- 役員らによる牽制、不正防止に向けた仕組みづくりの不足、従業員に対するコンプライアンス教育が不足していた

#### 2. 再発防止策の概要

##### (1) 取引実在性確認の強化

2025年3月期第2四半期中より、架空買取の防止・早期発見を目的として、買取取引における商品の現物確認および商品画像記録ルールを追加いたします。

##### (2) 在庫実在性確認の強化

2025年3月期第2四半期中より、架空買取および内引きの防止・早期発見を目的として、棚卸ルールの追加、2025年3月期第2四半期末に実施する棚卸について、一部店舗を対象として棚卸代行業者を利用し、継続利用の是非を検討します。

##### (3) 内部監査部門以外によるチェック機能の強化

2025年3月期第2四半期中より、以下の事項について店舗運営部門における相互チェックの強化を図ります。

- 当該店舗以外の従業員が、単品管理商品の帳簿在庫と実在庫の突合を行う
- 当該店舗以外の従業員が、買取取引における伝票の内容、商品画像および当該商品の実在性

を確認する

③ 当該店舗の責任者の上長が、上記②と同内容を確認する

(4) 不正防止に向けた店舗運営システム改修の検討

店舗運営システムによる不正防止、不正検知および操作履歴保存等の機能追加または変更についてシステム保有者と協議を行い、改修が可能な部分について要請を行います。

(5) コンプライアンス・企業倫理向上

コンプライアンス・企業倫理の向上を目的として以下の事項について取り組みを行います。

- ① 定期的な業務マニュアルの見直し
- ② 定期的なコンプライアンス研修の実施
- ③ 内部監査結果を反映させた人事評価制度の構築
- ④ 従業員に対する内部通報制度の周知

株主の皆様、取引先ほか関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを心よりお詫び申し上げます。今後このようなことが二度と起きないよう役職員一同、速やかに再発防止策を実行し、信頼回復に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上